



父親は体を使った遊びやスポーツを子供と一緒にやってほしいと思います。

男の子も女の子も幼稚園から小学校にかけては、母親と遊ぶよりも父親と遊ぶことを好みます。それは体を使った遊びをしてくれるからです。

肩車してもらったり、ウマになったり、もったり、プールでカバの背中だよと、乗せてもらった記憶をもつ人もあると思います。こんなことは母親はやってくれません。キャッチボールやたこ揚げについても同じです。父親と体をぶつけ合って遊んだ

スポーツをすること

という思いは、子供の心につまでも残るものです。

スポーツに楽しむという習慣は生活にゆとりがないとできません。貧しかったり、時間に束縛されているとできないのです。

週2日制もかなり普及してきたので、父親は子供たちと時々体を動かす遊びをしてほしいと思います。

しと俊 武

ま摩 詫

立大 京東 都立 学大 理心 教授

とです。

このようなことのできるのは父親も若く、子供がせいぜい中学に入るころまでです。それ以

降になると、父親はまだスポーツができて、子供は友達とやることを好むようになります。

したがって父親は、子供の幼いときに一緒に遊び、スポーツのルールや初歩的技術の手ほどきをする必要があります。

野球・サッカー・バレーボール・バスケットボール・ラグビー・相撲などをはじめとして多くのスポーツのルールや基本的なことを教え、自分でやらなくても観戦するおもしろさを理解させることも必要です。柔道や剣道についても同じです。余暇の時間を明るく、気持ちよく楽しめ、人生を豊かに過ごすことを教えるのも父親の大切な役割だと思えます。



毎月10日は

交通安全の日

毎月15日は

自転車安全の日

現場で働く人のための

建設業退職金共済組合

をご存知ですか？

■制度のあらまし

この制度は、大工・左官・とび・土工など、建設業の現場で働く方々のために、国が作った退職金制度です。作業員が、いつ、どこで現場で働いても、働いた日数分の掛金が全部通算されて、退職金が支払われるというしくみです。

■加入申し込み

加入の申し込みは、事業主が自分のところで雇っている作業員のために行います。加入申込書を共済組合の支部に提出すると、支部から「共済契約者証」と「共済手帳」が交付されます。

■対象となる作業員

建設業の現場で働く人なら、職種に関係なく対象となります。

■掛金の納め方

事業主は、最寄りの銀行から「共済証紙」を買って、毎月の賃金支払日に、働いた日数に応じてその作業員の共済手帳に貼り、消印すれば掛金を納めたこととなります。(一日分の掛金は百八十円です)

■退職金の支払い

退職金は、一つの会社をやめた時ではなく、老後の引退や他産業への就職など、建設業の中で働かなくなった時に、共済組合から直接本人へ支払われます。

■制度の特典

◇国が作った制度ですから、安全・確実で、民間の制度に比べて有利です。

◇事業主が払った掛金(証紙代)は、全額免税となります。

■申し込み・問い合わせ先

建設業退職金共済千葉県支部
(千葉市中央港1-81-1 県建設業センター2階) 0472-4657379

